

# あつぎ郷土博物館NEWS2月号

## 開館5周年記念企画展 **火の用心**—あつぎの秋葉信仰— ひぶせ **火伏**の神さまの正体は？

あつぎ郷土博物館では、「火の用心—あつぎの秋葉信仰—」を開催中です。市内在住の加藤芳明さんが集めた「火の用心」関連資料150点の掛軸、御札には、さまざまなタイプの神様、仏様が登場します。右の写真は、その代表である「三尺坊」が、さまざまな方法で表された例です。「秋葉山縁起」によれば、①三尺坊は観音の垂迹権化。弓箭刀杖の難、出火類焼の難など13の難を逃れられる。②三尺坊は信州出身、母の観音信仰で生まれ、越後蔵王堂三尺坊の主となる。飛行自在神通を得、永仁2年（1294）帰山、神と化した。ということですが、祀られ方はさまざま。

その容姿には様々な神さまの影響がみられます。信仰の主な担い手が山伏であることから不動、飯綱などの影響が、さらに烏天狗、鼻高天狗が加わり、そのもととなった迦楼羅の影もちらつきます。鎌倉秋葉権現は全くの鳥のお姿となっています。

展示資料からさまざまな「火伏の神」のお姿をお楽しみください。あつぎ郷土博物館では、展示期間中、火伏の神々の立体スタンド（=写真右下）との記念撮影も可能です。ぜひお越しください、お待ちしております。



▲加藤コレクションより「火の用心」守札（左上）  
興福寺（恩名）秋葉堂「三尺坊」像（右上）  
大蔵寺（愛甲）秋葉堂「天狗」面（左下）

●会 期：令和6年3月3日（日）まで

●入館料：無 料

●行事参加費：無 料

## 文化財保護課(博物館) 2月の予定

日	曜日	行事内容	講師等	時間	
企画展「火の用心—あつぎの秋葉信仰—」 3月3日まで					
NEW	3	土	開館5周年記念講座 夕闇ミュージアム (灯りを楽しむ) 参加自由	加藤芳明氏 (厚木市史編さん委員)	16:30 ~18:00
NEW	8	木	あつぎの古文書解読会 参加自由	古文書解読会	13:00 ~16:00
NEW	10	土	開館5周年記念講座 ユニバーサルミュージアムとハンズオン展示 *定員60名 要申込	広瀬浩二郎氏(民族学博物館教授)	14:00 ~15:30
NEW	12	月・祝	開館5周年記念講座 考古学お菓子作りワークショップ *定員8組 要申込	ヤミラ氏 (お菓子作り考古学学者)	① 10:00 ~12:00 ② 14:00 ~16:00
NEW	15	木	あつぎの古文書解読会 参加自由	古文書解読会	13:00 ~16:00
NEW	17	土	開館5周年記念講座 あつぎフィルムアーカイブ上映会 「相模線」「湖底に沈む村」他 参加自由	当館学芸員	11:00~ 14:00~
NEW	22	木	あつぎの古文書学習会 参加自由	古文書解読会	13:00 ~16:00
NEW	25	日	開館5周年記念講演会 (仮題) 鎌倉時代の毛利氏を中心に *定員60名 要申込	岩田慎平氏 (愛川町郷土資料館学芸員)	14:00 ~16:00
NEW	26	月	休館日	*申込みは講座の10日前までに博物館へ	

Welcome

## ようこそ 薬師如来ご一行さま

開館5周年を迎えたあつぎ郷土博物館に、上荻野ひのきやとの檜谷薬師三尊ひのきやと、眷属の十二神将などが寄贈され、新たな仲間に加わりました。江戸時代中期、貞享3年(1687)の胎内経たいないきょうを持つ由緒ある仏さまです(=写真)。過日、閉眼式が行われた後、博物館に搬入、くん蒸されました。同時に寄贈された90点以上に及ぶ檜谷薬師講中資料とともに展示しています。



- あつぎ郷土博物館 開館時間 9時から17時まで(入館は16時30分まで)  
休館日 毎月最終月曜日 年末年始(12/29~1/3)
- 古民家岸邸 開館時間 10時から15時まで(入館は14時30分まで)  
休館日 月曜日と火曜日(祝日の場合は翌平日) 12/25~1/3



(申込み・問合せ) あつぎ郷土博物館

〒243-0206 厚木市下川入1366-4 電話 046-225-2515

Mail [8650-3@city.atsugi.kanagawa.jp](mailto:8650-3@city.atsugi.kanagawa.jp)

FAX 046-246-3005